



# かせ ささ風

がっこうつうしん  
学校通信 No.17 (第1264号)

くわいまいしりつさやましくがっこう  
久留米市立篠山小学校

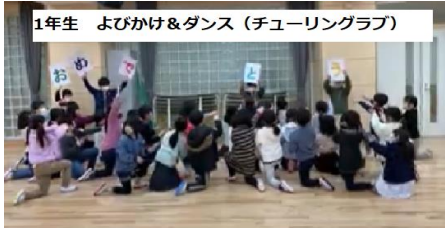
れいわねんがつにち  
令和4年3月15日

ぶんせきこうちょうならはしえつこ  
文責：校長 楢橋 関子  
じつげん

ささやましようよんせいがんきよこころつよからだかながあたま  
篠山小の四誓願「清い心・強い体・考える頭・みんなのために」の実現をめざします

ことし  
今年のスローガン「チャレンジ！」

## こころあたたか ねんせいおおくかい ～心温まる6年生を送る会でした～



1年生 よびかけ&ダンス (チューリングラブ)



2年生 よびかけ&ダンス (君のヒーローになりたい)



3年生クイズ&ダンス (うぶらぶ)



4年生 クラブのお礼&ダンス (チャイマックス)



5年生 お礼の言葉&サプライズお手紙



学年の発表に拍手を贈る六年生



オンライン懇談会の様子

がつみつかもくこんねんどさいごじゅぎょうさんかんけいかくえん  
3月3日(木)は今年度最後の授業参観を計画していましたが、まん延  
ぼうしじゅうてんそちきかんえんちようじっし  
防止重点措置期間の延長で実施できませんでした。4年生の2分の1  
せいじんしきはいしんしょうらいゆめひとりひとりがめんむ  
成人式もビデオ配信となりました。将来の夢を一人一人画面に向かって  
はなさいごがつかいごんだんかいかう  
話すなど、ビデオだからできる工夫もありました。最後の学級懇談会も

Chromebook を使ってのリモートで実施しました。集まることができなくて  
も、工夫して実施でき顔を見て話ができただことで担任も安心しています。

3月4日(金)は6年生を送る会を実施しました。集まることが難しいというえに学級閉鎖が続き、  
かくがくねんれんしゅうじょうきょうせんせいがたがっきゅうごと  
各学年の練習もできない状況でした。それで、先生方のアイデアで学級毎にビデオをとり、  
あとへんしゅうねんせいおくかいなが  
後で編集して6年生を送る会で流すことにしました。さすが篠山小の先生方です。ビデオ  
へんしゅうくふうたいいくかんおこなひとあじちががくねんだもの  
編集を工夫し、体育館で行うものと一味違った学年の出し物をつくりあげてくれました。そ  
れぞれの学年でダンスを披露していましたが、いつ練習したのだろうと思うほど息がぴったり  
で、6時間目のオンライン授業での頑張りがでていました。5年生はビデオから現実世界にとぶ演  
しゅつきょうしゅつきてがみだいかんげきねんせい  
出で教室に来てのサプライズお手紙に大感激の6年生でした。各教室に6年生が向うきお礼  
を伝えている姿にも感動しました。児童会の引継ぎ式も終わり、いよいよ5年生が篠山小学校  
のリーダーとして一歩踏み出した送る会でした。これまでの6年生を見習って篠山小学校をより  
すてきがっこうおもねんせいみなほんとう  
素敵な学校にしてくれることと思います。6年生の皆さん、これまで本当にありがとうございました。  
そつぎょう  
ご卒業おめでとうございます。いつまでも応援しています。



がつ にち そつぎょうしょうしよじゆよしき  
**～3月17日は卒業証書授与式です～**

70名の卒業生が巣立っていきます。体育館は各学年が心を込めた壁面飾りで卒業をお祝いしています。コロナ禍で、制限はありますが、子どもたちのために職員一同心を込めた式にしたいと思っています。当日は、昨年同様1家族2名の参加制限(在校生の参加もできません)と30分という時間短縮での実施となります。式を安全に行うためにも感染対策を守って参加をお願いいたします。晴れやかな笑顔で巣立ってほしいと思います。

**ささやましょうがっこう じこひょうかけっか ちいきがっこうきょうぎかい かんけいじや**  
**篠山小学校プランの自己評価結果、地域学校協議会からの関係者**  
**ひょうかひょうか**  
**評価結果をお知らせします～**

【地域学校協議会の設置目的】

地域学校協議会は、学校教育に対する保護者や地域住民の願いと意見を幅広く把握し、学校運営に反映させることにより、地域に信頼される学校づくりのより一層の確立と公教育の活性化のために設置される会で、学校、家庭、地域の代表で構成され、各々への提言機能を持っています。

第3回の地域学校協議会を2月24日(木)に行いました。授業参観後学校の自己評価結果をもとに委員の皆様が学校関係者評価を行っていただきました。「Chromebookも大切だが、書くという習慣がおちてきていないか。」「いじめはされた方はもちろんだが、している方への支援も必要ではないか。」など学校へのご意見をいただきました。次年度の経営方針に生かしていきたいと思ひます。

項目	評価指標 (目標)	評価結果 (4段階評価)	地域学校協議会からの評価・意見
授業	①「授業が分かる」「まどめを自分で考えて書ける」肯定的な児童評価85%以上 ②「自分の考えをつくる」「互いに考えを出し合う」肯定的な児童評価85%以上 ③教師評価3以上 ④Chromebookを活用した授業を週1回以上行う	【3】 ①授業が分かる国語96.4%算数94.4% ②児童評価94.8% ③教師評価2.7 ④週1回以上ICTを活用した授業が行われている94.9%	評価【3.3】 ○一定レベルは達成していると考えますが、授業時間の短縮により1単元のボリュームがその分増して、教師も子どもも負担に感じていると思われる。 ○日記を書くなど日常的な書く活動が減っていると思う。国語や宿題で語彙力をもっと育ててほしい。 ○オンライン授業では質問が辛いなど、まだ課題もあるようだ。授業でもっとうまく使ってほしい。
楽しい学校	①不登校児道の減少 ②いじめ解消率100%	【4】 ①不登校児童0 ②いじめ事案については、再発率0	評価【3】 ○家庭や子ども自身のとらえ方や発信の仕方が様々であり、背景を把握することが大切である。 ○SOSの出し方を教えてほしい。
笑顔の先生	①年1回の公開授業と重点単元の授業実践を行う。 ②教師の専門性を生かした交換授業等を工夫する。	【3】 ①児童評価：対話による考えを広める学習ができている84.3% ②児童評価：先生が分かるまで教えてくれる97.1%	評価【3.3】 ○先生方も熱心にされているが、心のゆとりが持てるような年間の予定を計画してほしい。 ○子ども一人一人に行き届いた教育をお願いしたい。
協働する学校家庭地域	①学力の保障と向上の課題解決のため家庭学習の習慣化に取り組む。 ②スローメディア週間や挨拶いっぱい運動に取り組む。 ③小中合同研修会を年2回実施する。	【2】 ①児童評価：言われなくても自分から家庭学習をしている97.1% ②児童評価：家や近所の人に自分か挨拶をしている84.7% ③コロナ関係で年1回の実施	評価【2.3】 ○校区の秩序が家庭学習の面に出てきていると思う。PTAも重要課題。 ○地域での児童挨拶は今ひとつ。自分からの挨拶は少なく、声をかけると返してくるが、高学年になるほど挨拶をしていない。 ○中学校との連携を密にしてほしい

